

子育てサークル

10月11日

子育てサークルには、2歳の我が子も参加させていただきました。少子化が叫ばれている現代社会。乳幼児とふれあう経験は、自分の小さいころを思い出し、自分の将来を考えることにとっても良い経験になると感じています。私自身、笑顔で乳幼児とふれあう生徒の姿を見ることは、教員としても小さな子供をもつ親としても非常に微笑ましく思います。生徒の皆さんには、この経験を自分が親になったときに思い出してほしいと思います。

(3年1組担任 大庭 義徳)



最後に、保護者並びに地域の皆様、これまで様々なご支援・ご協力をいただき、誠にありがとうございました。今後も、子どもたちの成長のために、お力添えをよろしくお願いたします。

「荒ぶる」人にならなくてほしいのです。「荒ぶる」人にはなってほしくないですね。本校の学校教育目標「自ら考え、正しく判断して行動する、主体性をもつ生徒の育成」には、そのような願いが込められています。



校長

岡田 浩典

自分らしく
生きる

私は、子どもたちには「ちはやふる」人をめざしてほしいと思っております。

令和5年度 生徒会執行部

- | | |
|--------|--------|
| 生徒会長 | 村本 健太郎 |
| 3年副会長 | 河本 詩月 |
| 2年副会長 | 綿部 優乃 |
| 3年書記 | 福本 悠佳 |
| 2年書記 | 宮本 知瑛 |
| 学習委員長 | 正司 萌煌 |
| 環境委員長 | 榎田 恭一 |
| 給食委員長 | 野村 杉梨 |
| 広報委員長 | 神中 澤原 |
| 生活委員長 | 大原 紗 |
| 文化委員長 | 大原 翼 |
| 保健体育委員 | |



今年の生徒会執行部では「結」というスローガンのもと、メリハリを持ち、皆がまとまったよりよい学校にできるよう頑張りました。

生徒総会で決まった、全校生徒の仲を深めることを目標としたKFC(神原フレンドカップ)を中心に様々なことに取り組み、うまくいかないこともありましたが執行部一丸となって最後までやりきることができました。新しい執行部にも活動を楽しみながら学校をしっかりと引っ張ってほしいと思います。

生徒会長

河村 健太郎

皆を結んだ
生徒会活動

編集部後記

この「大地」作成にあたり、数年前の大地を何度も見返していました。コロナウイルス前から規制があった時の記事。今の3年生は中学校に入学からコロナウイルスとの生活でした。規制のある中、中止・延期などが続き従来の中学校生活の行事がまともに出来なかったと思います。

この春からは、行動の規制が緩和され関西への修学旅行。運動会や文化祭への一般観覧ができ、少しずつ従来の生活に戻ってきました。

そして、写真を見るとマスク姿ではなく、そこには生徒一人一人の笑顔がちゃんと見え、元気な姿がありました。この姿を皆さんにお伝えすることができれば幸いです。

発行にあたり、支えてくださった先生方、ご協力くださった皆様には深くお礼申し上げます。

教育部一同

令和5年度 PTA執行部



会長
宗像 秀之



副会長
田中 真由美



副会長
前本 陽子

時が経つのは早いもので、新型コロナウイルス発生から4年経ちました。コロナウイルスが5種感染症に移行してからは、2019年までのコロナウイルスが流行する直前の日常生活が制限なく行える事を何でもない様なことが幸せだったのだと考えられました。

当たり前の事ですが、時を戻すことは出来ません。あの時こうしていれば、こんなはずじゃなかった、そうならない様に止まらない時間の中で、色々な事に挑戦して欲しいと思います。勉強やクラブ活動、地域でのボランティアなど、まずは「面倒くさい」「はずかしい」等ではなく「やってみよう」から始めて下さい。感謝と素直な心を忘れず一歩一歩自分の信じる道を見つけてください。

そして一緒に笑ったり泣いたりできる神原中学校の仲間と特別なことだけでなく、何でもない様な事が幸せだったと思う「思い出の1ページ」をたくさん作って欲しいと思います。もちろん主役はあなたです。

PTA会長 宗像 秀之

何でもない様なこと